

小学校六年

チャレンジ 話すこと・聞くこと

この音声問題は、第六学年国語問題の冒頭に放送するものです。

はじめに、話すこと・聞くことにチャレンジしましょう。

今から一回だけ、音声による問題を放送します。よく聞いて、あとの問題に答えてください。問題用紙は開かないでください。聞いていて大切だと思うことは、表紙のあいているところにメモをしてもかまいません。

坂本さんの学級では、国語の時間に、立場を明確にしながら話し合う力を身に付けるための討論会をしています。あなたもこの討論会に参加しているつもりで、発言の内容や討論の進め方に注意して聞きましょう。

司会 これから第三回の討論会を始めます。ぼくは司会をする坂本です。よろしくお願いします。今回のテーマは、「わたしたちは、なぜ勉強するのか」です。意見を発表するときは、その意見の理由を述べるようにしてください。それでは、意見のある人は手を挙げてください。では、山下さん、どうぞ。

山下 はい。わたしは、この学級の人たち三十三人に、勉強する理由についてアンケート調査を行いました。その結果、「将来の仕事に必要だから」という人が十二人、「テストの点数を上げたいから」という人が九人でした。そのほかに、「家の人に言われるから」、「勉強は楽しいから」などの理由がありました。また、「勉強する理由がよく分からない」と答えた人が六人いました。この結果から、わたしたちの学級では、勉強は将来の仕事に必要なからしているという意見が一番多いことが分かりました。

司会 山下さん、ありがとうございました。山下さんは、アンケート調査の結果を紹介してくれました。今のアンケート調査に係る意見はありませんか。では、西村さん、お願いします。

西村 はい。ぼくは、高校三年生の姉の話を紹介します。姉は、毎日夜遅くまで勉強をがんばっています。ぼくが理由を尋ねたら、姉は、「わたしには、将来、看護師になるという夢がある。その夢の実現のためには、まず看護師の資格をとる必要があるから、こうして勉強をがんばっている。」と話してくれました。姉の話を聞いて、ぼくも、勉強は将来の夢の実現のためにするのだと思いました。

司会 西村さん、ありがとうございました。西村さんの意見は、「将来の夢の実現のため」という理由でした。では、違う理由からの意見はありませんか。本田さん、お願いします。

本田 はい。わたしは、西村さんとは違って、勉強は楽しいからしていると思います。わたしは、図書館で「論語」という中国のお話を読みました。その中に、「学びて時にこれを習う、また説よみばしからずや。」という文があります。これは、「学習することは実にうれしいことである。」ということです。わたしも、がんばって勉強して、新たなことが分かったり、できなかったことができるようになったりしたときは、本当にうれしくて、勉強は楽しいと感じます。

司会 本田さんは、「論語」を紹介して、勉強は楽しいという意見を述べていました。ところで、山下さんのアンケート調査の結果に、「勉強する理由がよく分からない」という人が六人いましたが、この人たちから意見はありませんか。では、島田さん、どうぞ。

島田 はい。ぼくは、「勉強する理由がよく分からない」と答えました。家の人からよく、「勉強しなさい。」と言われます。ぼくが「どうして勉強しないといけないの。」と尋ねると、「それは自分のためだよ。」という返事が返ってきます。これまで、ぼくは、自分のために勉強するということの意味がよく分からなかったんです。でも、この討論会でみんなの意見を聞いて、少しですが、勉強する理由が分かったような気がします。

司会 そうですか。島田さんの勉強に対する疑問が少し解決に近づいたようで、よかったです。島田さんのように、「なぜ勉強するのか」疑問に思う人はほかにいます。もう少し、討論を深めていきましょう。

まだ、討論は続きますが、放送はこれで終わります。それでは、問題用紙を開いて始めてください。